

介護事業者にPC200台寄付

アプライド オンライン面会など活用



久留米市介護福祉サービス事業者協議会の重永啓輔理事長(左)にパソコンを贈るアプライドの雨木眞也常務取締役

パソコン専門店を展開するアプライド(福岡市)は、久留米市介護福祉サービス事業者協議会にパソコン200台を寄付した。新型コロナウイルス感染症防止策で、介護利用者と家族のオンライン交流や、従業員のウェブ会議に使う。

寄付したのはノートパソコンとマウス、ヘッドセットなどのセット。テレビ会議アプリ「Zoom(ズーム)」などがすぐに使える状態で、使い方を尋ねるコールセンターの無料電話券付き。アプライドの岡義治代表が、遠方の親と会えな

かった経験から発案。今年7月の豪雨被災地などを中心に複数自治体に贈る。

機材は、協議会が市内外の約200介護事業者に1セットずつ配る。オンライン面会や内部の研修会で活用する。

9月28日に寄贈を受けた重永啓輔理事長は「家族が面会に来ないと『見捨てられた』と感じる利用者もいる。コロナ禍で顔の見えるオンライン面会の必要性を感じていた。介護事業者は経営的に余裕がないのでありがたい」と感謝した。

(平峰麻由)

筑後

配達の間い合わせ
購読の申し込みは
0120-44-0120

(午前6時~午後8時)

久留米総局

〒830-0021
久留米市篠山町12-3
0942-32-5361
FAX 32-5363
kurume@nishinippon-np.jp

大牟田支局

0944-53-3021
FAX 53-3022

柳川支局

0944-72-3179
FAX 72-3190

浮羽支局

0943-75-2805
FAX 75-4477

炭鉱電車

5月に運行を終えた三井化学大牟田工場(大)